

水産宮崎

SUISAN MIYAZAKI



2020
03
No.727

交流を通して漁業者のつながりを深める



宮崎初かつおフェア「NHK福岡」からPR

CONTENTS

FISHING POLITICS

漁政

改正漁業法に関する
政省令等の説明会

令和元年度
宮崎県資源管理実践漁業者協議会

2020年2月属人水揚げ表

2020年2月末漁業生産統計

FISHERY MANAGEMENT

漁協経営情報

漁協通常総会(栄松、外浦、南郷)

EVENT INFORMATION

イベント情報

宮崎初かつおフェア
「NHK福岡」からPR

FISHERIES CO-OPERATIVE

漁連情報

2019年度 第6回理事会

人事異動について

FISHERIES EXPERIMENT

水産試験場

タウリン添加による人工種苗
カンパチの成長促進等効果

—増養殖部—

RELATED ORGANIZATION

関係機関

宮崎県旋網漁業組合
令和2年度通常総会、
宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会
第1回役員会

2月の動き(漁連)、2月の動き(県関係)



水産宮崎ダウンロードサービス

※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。



改正漁業法に関する政省令等の説明会

2月3日（水）水産会館 5階大研修室において、漁業法等の一部を改正する等の法律が施行されることに伴い、漁業の免許をはじめとする自治事務についても見直しが行われる。改正法においては、漁場を適切かつ有効に活用している漁業者や漁業協同組合等が将来に向けて安心して漁業に取り組むことを基本とし、漁場を適切かつ有効に活用している既存の漁業権者に優先して免許する仕組みとするとともに、海面全体を最大限に活用するため、現に漁業権が存しない水面において新たな漁業権の設定に努めることとしたところであり、こうしたことから、各都道府県等による海面利用制度等の運用に当たっては、「海面利用制度等に関するガイドライン」を制定されることから、本県漁協組合長、参事、役職員78名を対象に水産庁による説明会を行った。また、JFグループ代表として全漁連 大森代表理事専務より代表質疑をして頂き、改正漁業法についての理解を深め、有意義な説明会となった。

水産庁説明事項	全漁連（資料を適宜組み合わせて代表質疑）
①法律の概要、資源管理、漁業許可について	<ul style="list-style-type: none"> ・「ステークホルダー会合」に先んじた漁業者との協議 ・TAC 魚種選定のルール・透明性 ・本則としての沖合での数量管理（海外における沿岸域の数量管理） ・IQ 適用漁船のトン数大型化
②漁協について	（とくになし）
③密漁対策について	（とくになし）
④海面利用ガイドライン①「かがみ文・第1～第5」	<ul style="list-style-type: none"> ・かがみ文 ・新規漁業権設定における紛争防止確保 ・「適切かつ有効」と「指導・勧告」の関係 ・漁協が特別決議で漁業権継続を議決した場合 等
⑤海面利用ガイドライン②「第6～第7」	<ul style="list-style-type: none"> ・自主的活動として行う場合は従前どおり可能 等
⑥海面利用ガイドライン③「第8」	<ul style="list-style-type: none"> ・意見を優先的に取り扱う推薦団体等の基準 等
⑦政省令・今後のスケジュール	なし

「海面利用制度等に関するガイドライン」について

● ガイドライン作成の背景

改正漁業法における漁業権等の自治事務の円滑な運用に資するよう、国の考え方や、留意点等について分かりやすくまとめて、水産庁長官名で都道府県知事に通知する（地方自治法に基づく技術的助言。内水面も対象）。

● ガイドラインの発出の時期

政省令に関係する内容となることから、政省令の公布と同時に通知する予定であり、改正漁業法の施行日以降、円滑かつ適切な運用が図られるよう措置する。

○ガイドラインの構成

- 第1 海面利用制度等の趣旨
- 第2 責務
- 第3 海区漁場計画
- 第4 漁業権
- 第5 漁業権行使規則
- 第6 行使料その他の金銭徴収
- 第7 沿岸漁場管理
- 第8 海区漁業調整委員会等

1

○ポイント

・改正漁業法においては、漁場を適切かつ有効に活用している漁業者や漁業協同組合等が将来に向けて安心して漁業に取り組めることを基本としている。

<留意事項>

- ① 漁場を適切かつ有効に活用するとは、漁場の環境に適合するように資源管理や養殖生産等を行い、将来にわたって持続的に漁業生産力を高めるように漁場を活用している状況をいい、都道府県知事による指導又は勧告が行われなかった場合や、指導又は勧告を受けた後に改善された場合も、「適切かつ有効」に活用されているといえる。
- ② 現に漁業権が存しない水面については、関係する漁業者、漁協等と協議し、操業に支障なく、紛争の防止が図られることを十分に確保した上で新たな漁業権を設定し、沖合を含めて水面全体が最大限に活用されるよう努力する。
- ③ 漁業権者の資源管理の状況等の報告や漁業生産力の発展計画について、報告事項の例示やまとめた形式で作成できることを示すなどし、漁業者や漁業協同組合等にとって過度な負担とならないよう工夫できる

令和元年度 宮崎県資源管理実践漁業者協議会

宮崎県資源管理実践漁業者協議会（会長 宇戸田定信）は、2月3日（月）に宮崎県水産会館5階大研修室において開催された。

協議内容は以下の通りで、全議案承認された。

協議事項	
(1)	令和元年度種苗放流実績・令和2年度種苗放流計画について
報告事項	
(1)	第9回宮崎県資源評価委員会における資源評価結果について
その他	
(1)	クロマグロTAC県計画の第6管理期間における漁業種類及び期間ごとの割当量について
(2)	アカアマダイの放流について



2020年2月属人水揚げ表

区分 協名	2月分			2月末累計			前年同月末との比較					
	数量	金額	魚価	数量	金額	魚価	昨年同月累計			増減		魚価 対比
							数量	金額	魚価	数量	金額	
	t	千円	円/kg	t	千円	円/kg	t	千円	円/kg	t	千円	%
北浦	1,113	147,545	133	3,170	407,929	129	6,864	609,488	89	-3,694	-201,559	44.9
島浦町	125	101,212	811	323	194,557	602	1,089	278,827	256	-766	-84,270	135.0
延岡	1	1,008	1,607	8	5,913	753	27	17,591	647	-19	-11,678	16.3
延岡市	35	19,078	549	54	32,208	598	59	28,601	482	-5	3,607	23.9
庵川	91	69,401	759	150	116,588	779	226	129,536	572	-77	-12,948	36.0
門川	17	19,151	1,095	27	26,523	975	18	8,572	489	10	17,951	99.6
日向市	304	305,876	1,006	592	587,183	992	758	661,835	873	-166	-74,652	13.7
都農町	32	22,890	715	67	55,976	837	78	70,631	907	-11	-14,654	-7.7
川南町	298	274,093	921	525	510,657	973	470	446,176	949	55	64,481	2.5
一ツ瀬	9	6,166	650	20	12,976	634	21	14,604	703	-0	-1,628	-9.8
檉浜	3	1,820	699	5	3,725	698	13	5,010	396	-7	-1,285	76.2
宮崎	51	46,250	907	133	122,821	923	148	81,524	553	-14	41,297	67.0
宮崎市	46	34,673	747	119	90,049	760	147	95,177	647	-29	-5,127	17.4
日南市	230	153,482	667	452	311,612	690	438	318,601	727	14	-6,989	-5.1
南郷	257	122,559	477	414	184,427	445	661	252,791	383	-247	-68,364	16.4
栄松	9	8,025	881	16	16,157	1,000	52	28,633	548	-36	-12,476	82.3
外浦	54	31,003	578	101	54,320	538	292	99,531	341	-191	-45,212	57.7
串間市東	133	62,532	470	262	118,700	453	146	84,095	576	116	34,605	-21.3
串間市	448	250,631	560	1,681	939,837	559	1,971	1,062,692	539	-290	-122,855	3.7
合計	3,256	1,677,394	515	8,119	3,792,159	467	13,477	4,293,915	319	-5,359	-501,756	46.6

2020年2月末漁業生産統計

上段 数量：トン 下段 金額：千円

漁業種類名 漁協名	かつお 一本釣	まぐろ はえ縄	まき網	ひき縄	底びき網	船びき網	定置	養殖	その他	合計
北浦			3,078 368,062	0 3	56 11,011		32 25,097	1 1,100	2 2,657	3,170 407,929
島浦町		60 81,227	159 22,543	1 691			19 8,357	80 78,069	5 3,670	323 194,557
延岡				1 93	1 431	6 2,422			0 2,966	8 5,913
延岡市				0 27	11 2,844	2 1,208	29 18,578	0 641	11 8,910	54 32,208
庵川		86 78,430	7 942		9 5,089		15 8,931	21 14,640	11 8,555	150 116,588
門川		3 4,661		0 214	4 1,685	3 2,015			17 17,949	27 26,523
日向市	70 36,256	471 517,076		1 388	1 458		36 19,134	4 2,928	9 10,943	592 587,183
都農町		59 51,106		4 2,127					4 2,744	67 55,976
川南町		477 479,216		14 9,300	0 93				34 22,048	525 510,657
一ツ瀬				3 2,231	3 1,281				15 9,464	20 12,976
憶浜				1 902					4 2,823	5 3,725
宮崎		113 111,647							20 11,173	133 122,821
宮崎市		92 69,350		12 8,755	3 1,378		10 7,590		2 2,976	119 90,049
日南市	111 47,088	316 243,751		6 4,081			9 5,256		9 11,435	452 311,612
南郷	103 61,346	198 72,668		14 11,217			96 35,962		3 3,233	414 184,427
栄松		9 8,545		7 6,514					1 1,099	16 16,157
外浦	32 17,555	27 19,244					42 17,434		0 87	101 54,320
串間市東		17 23,232		9 5,101			213 70,830		23 19,537	262 118,700
串間市				2 1,393		6 12,007	2 1,013	1,669 920,487	3 4,938	1,681 939,837
合計数量	316	1,929	3,245	74	89	17	501	1,775	172	8,119
" 金額 (魚価)	162,246 513	1,760,154 913	391,547 121	53,038 721	24,269 272	17,651 1,014	218,183 435	1,017,864 573	147,207 856	3,792,159 467
前年数量	843	1,843	7,769	119	83	78	448	2,064	231	13,477
" 金額 (魚価)	286,555 340	1,638,361 889	671,307 86	90,411 762	26,305 316	30,758 396	209,726 469	1,159,421 562	181,070 785	4,293,915 319
数量増減	-527	86	-4,524	-45	6	-60	54	-288	-59	-5,359
" 対比(%)	-62.5	4.6	-58.2	-38.0	7.3	-77.6	12.0	-14.0	-25.4	-39.8
金額増減	-124,309	121,793	-279,760	-37,373	-2,037	-13,107	8,458	-141,557	-33,863	-501,756
" 対比(%)	-43.4	7.4	-41.7	-41.3	-7.7	-42.6	4.0	-12.2	-18.7	-11.7
魚価増減	173	24	34	-40	-44	617	-33	11	71	148
" 対比(%)	51.0	2.7	39.7	-5.3	-14.0	155.8	-7.1	2.0	9.0	46.6

端数処理の関係で、下一桁が合わない場合があります。

漁協通常総会

11月決算組合の令和元年度通常総会が一斉に開催され、令和元年度業務報告及び令和2年度事業計画等の提案議案を審議し承認決定した。組織及び事業概況は次の通り。

	栄松漁協通常総会 (1月30日)	南郷漁協通常総会 (2月7日)	外浦漁協通常総会 (2月10日)
正組合数	56名	188名	97名
准組合員数	2名	30名	2名
購買事業の取扱高	9,417万円	10億3,670万円	5億0,058万円
販売事業の取扱高	3億0,407万円	46億8,673万円	15億5,222万円
加工事業の取扱高		2億5,830万円	



宮崎初かつおフェア「NHK福岡」からPR

今年15回目を迎える「宮崎初かつおフェア」のPRをNHKさんに呼びかけておりましたが、今年3月5日木曜日に、NHK福岡放送局から、九州全県+沖縄県に生中継している「はっけんテレビ」に出演・PRしました。

放送日時 3月5日(木曜日) 11:30~11:50

当日は、NHK福岡放送局のパーソナリティさんとフェア事務局長がパネルや南郷漁協から御提供いただいた「かつお一本釣り漁のVTR」などを用いて

「初かつお」とは～～

- ・かつお回遊と黒潮、季節性
- ・宮崎県の「近海かつお一本釣り」～25年連続日本一の漁獲量
- ・かつお釣りの「釣り針」の特徴(返しが無い)～素早く次の釣りに
- ・博多の料理人さんから見た「宮崎初かつお」の美味しさ
- ・お刺身を実際に調理して～パーソナリティさんが「実際に食べて美味しい」との感想を
- ・地元の漁師ごはん「かつおめし」の実演・試食
- ・宮崎初かつおフェアプレゼント企画のお知らせなどを手際よくお伝えすることができました。



宮崎魚市場から運んだかつおを展示



3台のカメラで生中継



和食調理長さんがかつおを捌き試食



お刺身と宮崎伝統の「焼っきり」盛り

■宮崎のさかなビジネス拡大協議会■ 0985-28-6111

2019年度 第6回理事会

漁連は、2月21日(金)水産会館4階第一研修室において、2019年度第6回理事会を開催し、次の事項について報告及び議案審議を行い、全議案とも原案通り承認された。

報告事項

- (1) 人事異動について
- (2) 2020年1月末損益概況について
- (3) 給与体系の変更について
- (4) 北浦新製氷工場建設の進捗状況について
- (5) 製氷検討委員会の進捗状況について
- (6) 賃貸借契約について
- (7) 第4回JF経営指導宮崎県委員会の結果について
- (8) 固定資産の取得について

附議事項

- | | |
|-------|------------------------|
| 第一号議案 | 参事の任免に関する件 |
| 第二号議案 | 諸規程改正に関する件 |
| 第三号議案 | 事業計画に関する件 |
| 第四号議案 | 長期運転資金借入に関する件 |
| 第五号議案 | 内水面漁連の信漁連出資金の持分引受に関する件 |
| 第六号議案 | 固定資産の取得に関する件 |
| 第七号議案 | 石油類の価格改定に関する件 |

人事異動について

人事異動一覧表

2020年 2月 1日付

氏名	新	旧
林 大佑	延岡支所 係長 販売事業部販売課延岡駐在職員 兼務	延岡支所 係長

新規採用一覧表

2020年 1月 1日付

氏名	配属先	備考
川崎 拓馬	宮崎事業所 職員	

タウリン添加による人工種苗カンパチの成長促進等効果

— 増養殖部 —

はじめに

宮崎県の海面養殖で重要な位置を占めるカンパチ養殖は、これまでは高価で疾病の侵入リスクのある外国産天然種苗に多くを依存している状態にありましたが、近年は価格の安い人工種苗を用いた養殖が広まりつつあります。

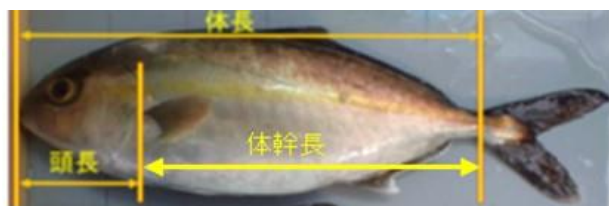
しかし、本県での人工種苗利用におきましては、導入サイズや導入時期により輸入天然種苗と比較して飼育期間が長くなってしまうことや頭部が大きい体形になりやすいなどの欠点が養殖現場から指摘されています。

そこで、カンパチ養殖期間の短縮及び体形改善による付加価値向上による収益性改善を目的としまして、飼料添加物による成長促進効果及び体形改善効果について検討しましたのでご紹介します。

数種類の飼料添加物の成長促進効果及び体形改善効果の検討と有望なタウリン添加

まず、他県研究機関等で過去に得られた知見を参考に成長促進に有望と思われる数種類の飼料添加物を選定し、市販のE P飼料（エクストルージョンペレット）にそれぞれ同一濃度で添加し、人工種苗カンパチを用いた陸上水槽飼育試験を行い、その結果、市販E P飼料当たり1%でタウリンを外付けで添加することが最も成長促進と体形改善の効果がありそうだと期待されました。

体形改善効果といいますのは、前述しましたが、人工種苗だと頭部が大きい傾向になりやすく、商品として体形上不利になるとのことであり、頭部より体幹（胴体部分）が大きいほうが形もよく、歩留まりもよいということになります。



- ・頭長・体長比＝頭長/体長
- ・体幹長＝体長－頭長
- ・体幹長・体長比＝体幹長/体長

図1 魚体の体長、頭長、体幹長と頭長・体長比、体幹長・体長比

体形の指標として、頭長・体長比（体長に対する頭長の割合）（又は体幹長・体長比（体長に対する体幹長の割合））を測定し比較しました。

ここで、有望視されるタウリン(Tau)について少し触れておきたいと思いません。

タウリンは、巷でもよく聞く名前なのでご存じの方も多いかと思いますが、またの名をアミノエチルスルホン酸ともいい、 $C_2H_7NO_3S$ という化学式であらわされる含硫アミノ酸様化合物で水に溶ける無色の結晶です。

生体にとって重要な物質であり、特に魚介類に多く含まれています。図2は今回試験に用いた合成されたタウリンの飼料添加物で白いさらさらした粉末となっています。



図2 飼料添加物タウリン

ドリンク剤等に含まれているのをよく見かけますが、一般に言われているタウリンの働きとしては、肝臓の働きを活発にする機能、血液中のコレステロールや中性脂肪を減らす機能、血圧を正しく保ち、高い血圧を下げる機能、肝臓の解毒作用強化機能、インスリン分泌促進し、糖尿病の予防・治療に有効など（農林水産省 HP から）とされています。

2009年に飼料添加物として使用ができるようになり、種苗生産現場や養魚飼料の改善等を目的に使用が進んでいます。

陸上水槽試験でのタウリン1%添加及び流水負荷による効果

前年に行った陸上水槽を使ったタウリン添加効果の再確認を行うとともに、魚に運動負荷をかけることでさらなる効果がないかどうかについて検討を行いました。

約30gの人工小型魚を用いて夏場(8~11月)を中心に4か月弱行いました。

市販EPの「対照区」、これに1%のタウリンを加えた

(図3)「タウリン1%添加区」、もう一つ、「タウリン1%添加に合わせて流水環境(図4)で運動負荷を加えた区」の3区で実施しました。

その結果、タウリンを添加した2つの区では、対照区に比べ、どちらも体重増加がみられる(図5)とともに、頭長の伸長抑制と体幹部分の伸長促進(図6)とがみられました。

さらに、タウリンに流水負荷を加えた区では、さらに頭長の伸長が抑えられ、頭長・体長比が小さく、体幹から見れば、体幹長・体長比が増加しました(図6赤矢印)。

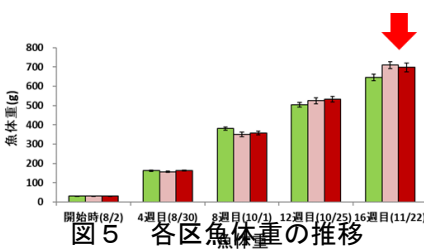


図5 各区魚体重の推移

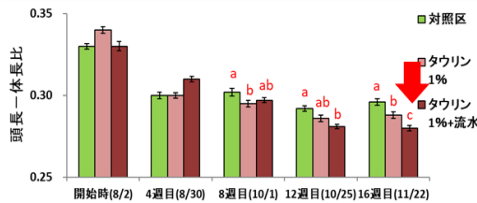


図6 各区頭長(体幹長)・体長比の推移

効果とともに

成長が穏やかになる一方、体幹の成長が促進され、頭長の割合が小さくなり、体形改善効果がみられました。

更にタウリン添加に流水負荷を加えた区では、体幹の割合がタウリン添加単独よりも更に増加したことから、タウリン添加と運動が頭部より体幹の成長にプラスに働いたと考えられました。

ある程度の流れのあるところでタウリン添加飼育をすることで成長促進と体形改善の可能性が考えられました。

現場飼育試験でのEP飼料へのタウリン1%添加の効果

陸上水槽試験で一定の成長促進も体形改善効果もあると判断されたことから、養殖現場にてタウリンを1%添加したEP飼料を用いて現場レベルでの効果の検討を行いました。

県内養殖現場のご協力をいただき、約480gの人工種苗カンパチを用い秋から冬にかけて約3か月実施しました。



養殖試験生簀風景



図3 タウリン添加EP飼料

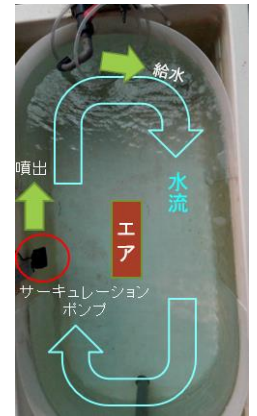
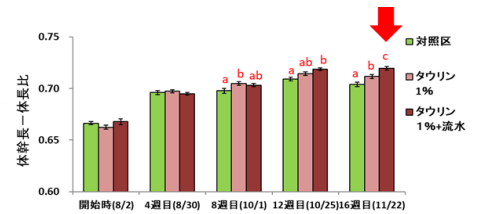


図4 1t流水水槽仕様



タウリンを添加した2つの区では、対照区に比べ体重増のみに、頭部の成長が

市販 EP 飼料の「対照区 (Tau 含量 0.56 g /EP100 g 乾燥重量)」、これに 1% のタウリンを加えた「タウリン 1% 添加区 (Tau 含量 1.50 g /EP100 g 乾燥重量)」の 2 区とし、定期的な体サイズ測定等の他、開始 1 か月目には、成長評価マーカーとして IGF-I (インシュリン様成長因子) 遺伝子、消化吸収能評価マーカーとして CCK (コレシストキニン) 遺伝子の発現量測定、腸管内の腸柔毛組織観察を行い、成長促進効果の裏付けとしました。

その結果、3 か月目の終了時、図 7 のように、頭長は両区で差はなく、体幹長はタウリン 1% 添加区で有意に大きくなりました。図 8 は両区の試験魚の例ですが、下段のタウリン 1% 添加区の魚の体幹長は対照区の +5.5% という結果となりました。

表 1 に飼育成績をまとめて示しました。

低水温時期に人工種苗カンパチを EP 飼料で育成すると痩せてのへい死がみられやすいともいわれていますが、タウリン 1% 添加区の方は生残率も高く、ほとんどへい死もみられず、飼育現場でも良好な感触とのことでした。

生残率の差が影響しているものの、増肉係数がタウリン 1% 添加区の方が低く、同じ重量分を大きくするのにエサ量が少なくて済んだということ、増重率がタウリン 1% 添加区の方が大きく、群として成長がよかったということ、また、1 kg 増重させる飼育コストがタウリン 1% 添加区の方が約 50 円低くなると試算されました。

一方、宮崎大学に測定していただいた成長評価マーカーの肝臓 IGF-I 遺伝子発現量はタウリン 1% 添加区で有意に高く (図 9)、また腸管においては絨毛幅の有意な増加に伴い絨毛表面積が広がる (図 10) とともに、消化吸収能評価マーカーの幽門垂 CCK 遺伝子の発現量がタウリン 1% 添加区で高い傾向を示し、タウリン 1% 添加による成長促進効果を裏付けるものと考えられました。

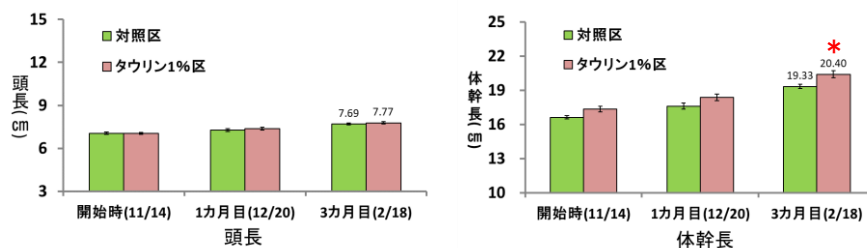


図 7 各区の頭長、体幹長の推移

* : 有意差あり (p < 0.05)

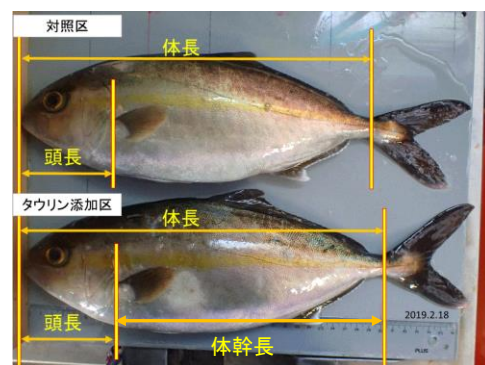


図 8 頭長(体幹長)・体長比の例

表1 現場飼育試験における各試験区の飼育成績

試験区	増肉係数	増重率	コスト円/kg ^{※1}	生残率
対照区	2.54	51.1	562.9	94.2
タウリン1%区	2.23	58.6	514.3	99.0

※0箇月目(11/14)~3箇月目(2/18)の結果

※1: 1 kg 増重するのにかかるコスト(飼料+添加物)

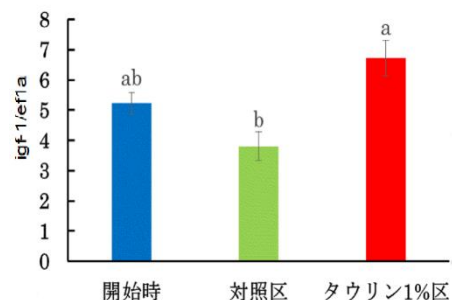


図 9 肝臓 IGF-I 遺伝子発現量

試験のまとめ

以上のように、タウリン添加飼料（Tau 含量約 1.5 g /EP100 g 乾燥重量）で体幹を中心とした成長促進とこれによる体形改善がみられました。また、成長及び消化吸収促進の裏付けとなる IGF- I 遺伝子、CCK 遺伝子の発現

亢進と腸柔毛の形態強化がみられました。

飼育成績全体として、生残率の改善、増肉係数の低下等により生産コスト削減の可能性が考えられました。

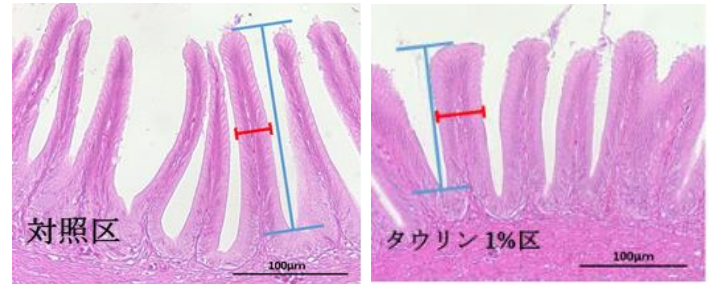


図 10 H・E 染色による腸管の組織

■ 高さ（絨毛自由部） ■

終わりに

EP飼料へのタウリン添加の効果は成長、体形へすぐには反映されないため、添加は長期(3 か月程度以上)に実施する必要があります。また、種苗ロットや飼育密度、疾病発生等の飼育条件により効果に差がある可能性に留意する必要があります。タウリンの効果等については、すでに小型種苗の生残率向上や養殖での低魚粉飼料の成長改善、緑肝発症抑制等に有用であるとともにブリ黄疸症の抑制・軽減や他県でのハダムシ寄生抑制の可能性の情報の他、肝臓機能強化、生体膜の保護作用、腸管内炎症の抑制作用など多様な効果が期待できるのではと思われます。

コスト削減や歩留まり向上等に日々努力されている養殖現場での参考にしていただければ幸いです。

宮崎県旋網漁業組合

令和2年度通常総会

宮崎県旋網漁業組合（組合長：中森秀樹）は、令和2年2月10日（月）、延岡市中小企業振興センターにおいて、令和2年度通常総会を開催した。

冒頭、中森組合長の主催者挨拶のあと、来賓出席の江藤順子氏（江藤拓農水大臣夫人）、福井真吾氏（宮崎県水産政策課長）、宇戸田定信氏（宮崎県漁連会長）より祝辞をいただいた。

その後、議案の審議に入り、「令和元年度収支決算」、「令和2年度収支予算案・令和2年度会費の額及び徴収時の決定について」が審議され、すべて原案どおり承認決定となった。

また、総会終了後、宮崎県水産試験場の渡慶次力主任研究員による「2020年上半期漁海況予報について」「海況情報について」、また、宮崎県水産政策課の福井課長による「TAC他について」のテーマで研修会を開催した。

宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会

第1回役員会

宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会（会長：江藤久義）は、令和2年2月27日、南郷漁協会議室において、第1回役員会を開催した。

内容については、通常総会への提出議案関連の議案審議となった。

2月の動き（漁連）

3日	水産政策の改革に伴う「改正法の制度適用」に係る説明会
	宮崎県資源管理実践漁業者協議会
7日	JF南郷 総会
	第3回宮崎県漁連規程類管理委員会
10日	JF外浦 総会
	宮崎県旋網漁業組合 令和2年度 通常総会
21日	宮崎県漁連 2019年度 第6回理事会
25日	理事会コンプライアンス研修会（JF宮崎）
27日	かつおフェア 豊漁祈願祭 のぼり渡し式
	宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会 第1回役員会
28日	基盤強化報告会（JF南郷）
	アクションプラン県南地区作業部会

2月の動き（県関係）

3日	宮崎県資源管理実践漁業者協議会（宮崎市）
25日	第416回 宮崎海区漁業調整委員会（宮崎市）